

区有地境界図作成見本

令和8年4月1日

詳細は、別紙「区有地境界図作成方法」を参照してください。

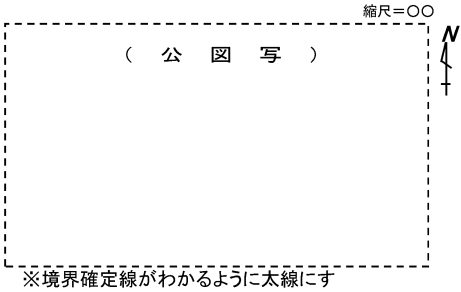
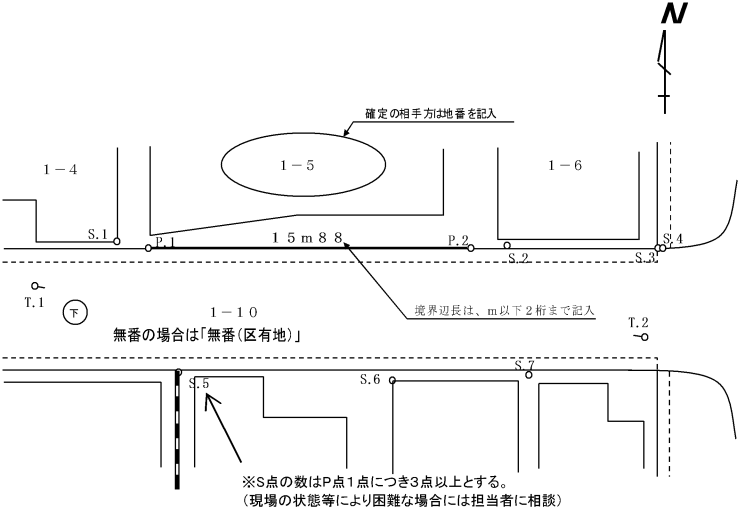
私有の下記土地と隣接する区有地との境界について本境界図のとおり合意する。			
土地の地番	土地所有者 住所 氏名 印 ^{※1}	立会年月日	合意年月日 ^{※1}
江東区東陽八丁目1番5	江東区東陽八丁目1番1号 江 東 太 郎 印	令和〇〇年〇〇月〇〇日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
江東区東陽八丁目1番6	江東区東陽八丁目2番2号 門 仲 次 郎 合意書により確認 ^{※2}	令和〇〇年〇〇月〇〇日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
江東区東陽八丁目1番4	江東区木場七丁目3番3号 千 石 三 郎 印	令和〇〇年〇〇月〇〇日	令和〇〇年〇〇月〇〇日

土地の所在地番	江東区東陽八丁目1番5 ほか	縮尺 1／250
---------	----------------	-------------

点 名	X	※5 Y	備 考	※9
P. 1	0,000,000	0,000,000	民プレート※8(境界図〇〇-〇〇P〇合意済)	▼
P. 2	0,000,000	0,000,000	区石(路線図K000)※6	▼
S. 1	0,000,000	0,000,000	建物角 h=0.10 ※7	
S. 2	0,000,000	0,000,000	刻み	
S. 3	0,000,000	0,000,000	都石(既存)	▼
S. 4	0,000,000	0,000,000	計算点(境界図〇〇-〇〇P1)※6	
S. 5	0,000,000	0,000,000	ブロック塀角 h=0.30 ※7	
S. 6	0,000,000	0,000,000	建物角 h=0.15 ※7	
S. 7	0,000,000	0,000,000	民プレート	□
T. 1	0,000,000	0,000,000	鉄	
T. 2	0,000,000	0,000,000	鉄	

※3 路線図(〇〇〇〇)

- ※1 住所、氏名、合意月日は、本人が記名押印する。(申請者は実印)
ただし、土地の地番及び立会年月日は印字可とする。
記名は、ボールペン等で記入する。
ただし、官公庁・法人等は、ゴム印でも可とする。
合意月日は、本人が記名押印した日とする。
- ※2 遠隔者等のため、合意書(別記第2号様式)により合意を得た場合にはその旨を記載する。(印字可)なお、合意書に添付する図面(原図の写し)の記名押印欄は空白のものでよい。
- ※3 路線図のある地区で測地成果2011を用いて作図した場合は、その旨座標一覧の下などに明記する。例：(測地成果2011)
路線図のある地区で路線図座標系で作図した場合は、座標一覧表の下に「路線図(日本測地)」「路線図(世界測地系2000)」「路線図(世界測地系2011)」のいずれかを明記する
- ※4 任意座標で測量し、縮尺係数を掛けている場合は座標一覧の下などに明記する。
例：(縮尺係数:0.999900)
- ※5 座標値は、少数点以下3桁まで記入。
- ※6 実物と計算点との差が5mm未満ならば計算点の座標値を採用し、備考には「物(図面名)」のように明記する。例：区金属標(路線図B.1)
- ※7 建物角等は高さを記入。
- ※8 過去に隣地が境界確定しており、その際に申請地と合意済である場合は



作成者	資格登録番号	令和〇〇年〇〇月〇〇日
測量年月日		立会日以降、合意日以前の日付を記入

職印・調査士印等

凡	○ Pn	境界点
	○ Sn	引照点
	○-○ Tn	多角点
例	○〇m〇〇	境界辺長

区 有 地 境 界 図			
原 図 番 号	令 和	年 度 第	号
区 有 地 番	江東区 東陽八丁目 1 番 5	1 番 5	先無番
申請番	江東区 東陽八丁目 1 番 5		
確定延長	〇〇m〇〇		
文書番号	〇〇江土管第〇〇〇号	参考資料	※記載内容は区担当者に相談してください
受付	令和 年 月 日		
決定	令和 年 月 日		

区有地境界図作成方法

区有地境界図は下記及び「区有地境界図作成見本」を参考に作成し、下図の段階で区担当者の確認を受けてください。^{したず}

1 原図図面用紙

図面記載項目が鮮明に記載できる、A1、A2又はA3サイズの強靱な長期保存に適した普通紙（中性紙）で、品質は上質紙、紙の厚さ（秤量）は70～80 g/m²程度の用紙を使用してください。原図は折りたたまないでください。（和紙不可）

2 図面記載項目及び記載上の注意

(1) 境界図

境界点（P点）、境界線、確定延長、多角点（T点）、及び地形、地物（建物、マンホールなど）等をすべて黒色で記載してください。

確定延長はm（メートル）以下2桁（以下切り捨て）まで記載してください。

後日境界点が復元できるように、復元点や永久構造物などを引照点（S点）としてP点1点につき3点以上を目安に記載してください。

(2) 座標値一覧

境界点、引照点、多角点の座標値（任意でも可）を小数点以下3桁（以下四捨五入）まで記載してください。

(3) 凡例

作成見本を参考に作成してください。

(4) 合意事項欄

作成見本を参考に作成し、境界に合意した関係土地所有者が記名、押印してください。申請者は実印を押印してください。また、遠隔地居住者等で、区有地境界図に記名、押印することが困難な場合は合意書に代え、その旨土地所有者欄に記載してください。

(5) 公図写し

縮尺及び記載位置の指定はありません。

(6) 参考資料欄

記載の内容は、区担当者と相談してください。

(7) 作成者欄

作成見本を参考に作成してください。大きさの指定はありません。

(8) 図面タイトルボックス

作成見本を参考に作成し、図面右下に記載してください。記載の内容は、区担当者と相談してください。参考寸法は、たて8cm、よこ12cmです。

3 提出部数

原図（和紙不可、折りたたまないでください）	1部
コピー（A4左綴じ用に折りたたんだもの）	境界確定通知書が必要な部数
P点写真（近景、遠景（現況からの出入りが分かる程度））	1部

※ 不明な点はお問い合わせください。なお、区役所に来庁されるときは、あらかじめご連絡ください。

問い合わせ・連絡先 土木部管理課境界確定係

電話 (3647) 9641 (直通)

FAX (3647) 8454

E-mail: 470131@city.koto.lg.jp